

ないよう 内 容	そうだんきかん 相談機関	じゅうしょ 住 所	じかん 時 間	でんわばんごう 電話番号
なや お悩みごとを 身近な場所で 気軽に相談 おおむね15歳から 39歳までのこども・ わかもの 若者とその保護者 ※要予約	ユースプラザEAST 「ちよい(choi)」	そうじじ 総持寺いのち・愛・ゆめ センター別館 (総持寺2-5-36)	か 火～土 9時～21時	072-628-6993
	ユースプラザWEST 「いばらきLOBBY」	とよかわ 豊川いのち・愛・ゆめ センター分館 (豊川5-10-28)	か 火～土 9時～21時	080-9607-5051 080-4973-3681
	ユースプラザSOUTH 「ペンポスタ・パーチスペース」	さわらぎ 沢良宜いのち・愛・ゆめ センター分館 (沢良宜浜3-11-13)	げつ すい きん ど 月～水・金・土 9時～21時	072-655-3761
	ユースプラザNORTH 「プラザ・あい」	ふえい いばらき あい じゅうたく 府営茨木安威住宅 B-5棟 103号室 B-22棟集会所 (南安威2)	げつ か ちく ど 月・火・木～土 9時～21時	072-655-1821
ユースプラザCENTER			れいわ なんど がつ 令和7年度4月か ら運営事業者が変 更になります。最 新情報等詳細は市 HPをご確認くだ さい。	

みちか
身近な相談員

そうだんいん
一人ですみず相談しましう

しなはいしやう ちやうがっこう じどう せいと しえん しんりめん せんもんてき
市内小・中学校には、児童生徒を支援するために、心理面でのサポートをする専門的知
識・技術を有するスクールカウンセラー(SC)・福祉面でのサポートをするスクールソー
シャルワーカー(SSW)がいます。相談する場合は、学校にお問い合わせください。担当
課:学校教育推進課(072-620-1683)

ちいき みちか そうだん あいて じどう ふくし かん じこう せんもんてき たんとう しめじん じどう い
地域の身近な相談相手として、児童福祉に関する事項を専門的に担当する主任児童委
員がいます。担当課:地域福祉課(072-620-1634)

ちいき こそだ せいかつ ふくしせんもん そうだんいん しなはい しょ
地域における子育てや生活など、福祉専門の相談員として、市内14か所にコミュニテ
ィソーシャルワーカー(CSW)がいます。 担当課:福祉総合相談課(072-655-2758)

(ご不明の場合)
問い合わせ先：茨木市教育委員会 教育総務部 社会教育振興課
TEL：072-622-5180 FAX：072-622-9858
ホームページ：http://www.city.ibaraki.osaka.jp
Eメール：seisyonen@city.ibaraki.lg.jp

ないよう 内 容	そうだんきかん 相談機関	じかん 時 間	でんわばんごう 電話番号
きやういく かん なや そうだん 教育に関する悩み相談	いばらきしきやういく 茨木市教育センター 電話教育相談	げつ きん 月～金 9時～17時	072-625-7830
「いじめ」に対する相談 フリーダイヤル	いばらきしきやういく 茨木市教育センター 「いじめ」ホット電話相談	げつ きん 月～金 9時～17時	072-627-5511 0120-147970
すこやかホットライン	おおさかからきやういく 大阪府教育センター	げつ きん 月～金 9時30分～17時30分	(こども) 06-6607-7361 (保護者) 06-6607-7362
さわやかホットライン		24時間 365日	0120-0-78310
24時間子供 SOS ダイヤル	おおさかから 大阪府	24時間 365日	0120-7285-25
[子ども専用]子どもの悩み 相談フリーダイヤル		24時間 365日	0120-007-110
こどもの人権 110 番 全国共通フリーダイヤル	ほろむきよく 法務局	げつ きん 月～金 8時30分～17時15分	072-625-6677
少年非行等に関する相談、 指導、助言 (少年育成室)	いばらきしやうねん 茨木少年 サポートセンター	げつ きん 月～金 9時～17時45分	072-621-4114
少年の立ち直り支援 (育成支援室)	いばらきしきやうせいほく 茨木市更生保護 サポートセンター	げつ きん 月～金 10時～16時	072-620-8310
犯罪や非行に関する相談	すいた こ かてい 吹田子ども家庭センター	げつ きん 月～金 9時～17時45分	06-6389-3526
こどもや家庭に関する さまざまな相談		24時間 365日	189 (無料) 0120-189-783
児童相談所虐待対応ダイヤル 児童相談所相談専用ダイヤル		げつ きん 月～金 8時45分～17時15分	072-624-8951
児童虐待相談・通告	いばらきしりつ しえん 茨木市立こども支援センター 子育て支援課こども相談グループ	げつ きん 月～金 8時45分～17時15分	072-624-0961
子育て相談	いばらきしきやういくいんかい 茨木市教育委員会 社会教育振興課	げつ きん 月～金 8時45分～17時15分	072-622-5180
青少年に関する相談	いばらきしきやうせいしよ 茨木警察署 生活安全課少年係	げつ きん 月～金 9時～17時45分	072-622-1234
商品・サービスの契約や 解約等に関する相談 (インターネット関連の トラブル含む)	いばらきしきやうせいしよ 茨木市消費生活センター	げつ きん 月～金 9時～16時30分 第2・4土曜日 9時～正午	072-624-1999
ひきこもり・ニート・ 不登校に関する相談※要予約 おおむね15歳から39歳まで のこども・若者とその保護者	いばらきし こ わかもの 茨木市子ども・若者 自立支援センター	れいわ なんど がつ 令和7年度4月から運営 事業者が変更になりま す。最新情報等詳細は市 HPをご確認ください。	

令和7年度(2025年度)版

令和7年(2025年)3月現在

リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

このリーフレットは、38,500部作成し、1部あたりの単価は18.37円です。

いばらきの青少年
ほっとけん!

いばらきせいしやうねんけんぜんいくせい
茨木市青少年健全育成
キャラクター
「ほっとけん!」

いばらきせいしやうねんけんぜんいくせい
茨木市青少年健全育成運動重点目標

こどものSOS ほっとくん!?

おとな き こえ かんけい
大人が気づいて 声をかけあう 関係づくり

いばらきし いばらきしきやういくいんかい いばらきせいしやうねんもんだいきやうざかい
茨木市・茨木市教育委員会・茨木市青少年問題協議会

次なる
茨木へ。

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

1 貧困をなくそう 4 質の高い教育をみんなに 17 パートナリシップで目標を達成しよう

茨木市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

青少年健全育成のための行事



ちゅうがっこうせいしやうねんけんぜんいくせいいんどうきやうぎかい
中学校区青少年健全育成運動協議会の行事



しょうがっこうせいしやうねんけんぜんいくせいいんどうきやうぎかい
小学校区青少年健全育成運動協議会の行事



ちゅうがっこうせいしやうねんしどういんかい
中学校区青少年指導員会の行事



せいしやうねんしどういん
青少年指導員の活動



しょうがっこう
小学校区子ども会育成連絡協議会の行事



せいしやうねん
青少年による青少年のためのイベント



せいしやうねんかい
青少年会育成会の行事

市内各地域において、青少年健全育成に関する行事や研修会などが実施されています。
子どもを守るネットワークを広げるためにも、ぜひご参加ください。



いま伸びよう 茨木の未来をひらく青少年
見守ろう わが子 ひとの子 みんなの子

こどもの発するSOSのサイン

こんなサインがあります

悩みやストレスが大きくなってくると、こどもたちの生活や行動に様々なサインが現れます。
何気ない、日常生活や体調・行動が変わったな、と感じたら、それはこどものSOSのサインかも知れません。

家庭で

- ☐ 夜更かしが多い、朝なかなか起きられない
- ☐ 食欲がない、または食べ過ぎる
- ☐ 顔色が悪い、よく体調不良を訴える
- ☐ 外出をしたがらない、独り言がふえた

学校や地域で

- ☐ ひとりで行動していることが多い
- ☐ 行事や活動に参加しなくなった
- ☐ 夜遅くに出勤している

ネット世界で

- ☐ 夜遅くまでケータイ・スマホ等をさわっている
- ☐ ケータイ・スマホ等が手元にないと、落ち着きがなくなる
- ☐ ネットで何をしているかを隠そうとする
- ☐ SNS に過剰に反応する

SOSをキャッチしたら

まずは身近な大人の声かけから

こどものSOSのサインをキャッチしたら、まずはこどもへの「声かけ」や「言葉かけ」から始めましょう。
一人だけで考えず、家族や地域の大人で話してみることもこどもを支える力になります。

家庭では

「おはよう・おやすみ」「いってらっしゃい・お帰りなさい」などの毎日の言葉かけが大切です。また、家族そろって食事をとることや規則正しい生活をする中で、こどものSOSに気づきやすくなります。

学校や地域では

出会ったときのあいさつや声かけで、ふだんの関係づくりを心がけましょう。
気になる発言や行動があれば、保護者や周りの友達、活動に関わる指導者・先生などに聞いてみることも大切です。

インターネット内では

表からは見えにくい部分ですが、自撮り画像や、安易な気持ちで送った悪ふざけ画像の流出、また、ネットで知り合った人を簡単に信用し、取り返しのつかないトラブルにあったこどもがどうすれば良いかわからず困っている場合があります。日ごろからインターネットに関する話題などを話しておくことも大切です。

こどものSOSに気づいたときの相談連絡機関があります(裏面)